

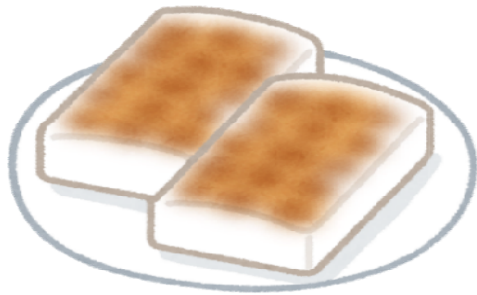
★教化団体協議会開催

去る十月十八日（金）、西本願寺高岡会館研修室にて「教化団体協議会」が開催された。

本協議会は、教区の各教化団体長や代表が集い、各団体の活動状況や課題について意見交換や情報共有をするとともに、各教化団体主催にて開催される「親鸞聖人を語る夕べ」の企画内容について協議することを目的として開催される。

各教化団体長と事務局からの各団体の現状と課題の報告では、昨年と同様ほぼ全ての団体が後継者問題を抱えていることがわかった。その後の協議では、今後の活動展開を考えると一団体だけで取り組むのではなく、各団体との横のつながりや連携体制が求められているのではないかと、等の意見が出された。

続いて「親鸞聖人を語る夕べ」の内容についての協議があり、昨年はどうん接待や音楽法要を行っていたが、今年度のお齋の提供については、「寺族女性会の方々が



に今年度は中止してはどうか」という指摘を受け、どうん接待は中止となり、参加者にはもちを配ることとなった。その他にも「かつては仕事を終えた帰りに来てもらうため、夕方開催だったが現状来ている方々はほぼ高齢者であり夜間の運転は危険である為、開催時刻を早めてはどうか」といった意見が出された。協議の末、今年度より時間を早め午後二時からの開催を予定することとなった。お齋のあり方については次年度以降も協議していくことが申し合わされた。

◇宗派たすけあい運動募金「令和六年能登半島地震災害義援金」について

本年一月五日より宗派が開始した「たすけあい運動募金 令和六年能登半島地震災害義援金」の配分について寺院被害と併せ門信徒被害も加算されることとなり、門信徒被害は①建物被害（居住地の半壊以上）、②死亡者数の確認となっております。

高岡教区は、門信徒さまの被害で大規模半壊以上の建物被害について、ご報告を頂いておりますため、今回は、寺院所属の門信徒さまの半壊・中規模半壊及び死亡者数のご確認をいただきたく、ご依頼申し上げます。

○支援米募集のお知らせ○

高岡教区災害救援活動専門委員会企画 『能登へ富山米を届けよう!』

高岡教区災害救援活動専門委員会にて支援米の募集をいたします。皆さまのご協力をよろしく願います。

届 け 先：石川県輪島市門前町（仮設住宅含む）

募集場所：高岡教区教務所

受付期間：12月9日(月)午後9時半～

13日(金)午後2時まで



※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

◇十二月常例法座のお知らせ

十二月十四日(土)の常例法座は、門徒宗会議員選挙の為中止とさせていただきます。

次回常例法座は一月十四日(火)を予定しております。

つきましては、高岡教区寺院各組組長さまに取りまとめをご依頼しておりますので、同封のFAX送信用紙をご利用いただき、各組長様までご報告をお願い申しあげます。なお、八月末までに大規模半壊以上でご報告いただきました御門徒さまに関しては、再提出は不要です。

高岡会館報恩講お初夜「親鸞聖人を語る夕べ」

期 日 11月25日(月)午後2時～4時

内 容 午後2時～ おつとめ(宗祖讃仰作法)
午後2時45分～ ご講演
テーマ 「恵信尼文書から見る親鸞聖人と恵信尼公」
ご講師 巢山一哉さん(富山南組圓福寺住職)
午後3時45分～ 『瑠璃の響き』合唱

(詳しくは同封のチラシをご覧ください。)

西本願寺高岡会館 報恩講法要のご案内

○下記の通り高岡会館の報恩講を勤めます。

日 時：11月26日(火) 日中—午前10時・逮夜—午後1時30分

布 教：山 名 一 徳 師(伏木組龍善寺住職)

※お斎(お弁当)を用意しております。

◇御同朋の社会をめざす運動のコーナー

二〇二四年度第一回中央委員会報告

五月の教区委員会が高岡教区の中央委員として選任され、十月十一日に本山宗務所にて開催された中央委員会に初めて出席して参りました。事前の案内では、今回はオンラインと対面のハイブリット方式で開催とのことでしたが、高岡教区としては対面方式の復活を意見具申（二〇二三年九月）した経緯もあり、対面で参加しました。

会議では、まず昨年までの「第四期重点プロジェクトの点検・総括と現状」等が担当の重点プロジェクト推進室の佐藤部長より報告されました。内容は教区や組、直属寺院などからの報告やアンケートを取りまとめたもので、結論的には各分野からの評価や重点プロジェクトの策定状況などから「ほぼ順調」に運動が進捗しているとの評価でした。委員に質問が求められましたので、私からは「『順調』との評価は全く現場の実態を反映していない。今回の中央委員会の開催が半年以上も遅延した理由は、各教区における中央委員の選出が滞ったためだと聞いている。それは、この『運動』が人材の育成に繋がっていないという証拠であり、去年、意見具申したように『貧困の克服に向けて～Dana for World Peace～』子どもたちを育むために」の撤廃も含めた全面的な見直しを求めたい」と申し上げました。

続く協議の部では、今回、唯一出た高岡教区の意見具申について議題とされました。（意見具申の内容は別紙参照）

高岡からの意見に対して、まず総合研究所の寺本副所長が「『答申』は『平和に関する論点整理』を経て、具体的平和貢献策として現在の運

動に引き継がれている」「自衛隊をめぐる諸問題については真宗教団連合より既に声明が出されてある」との主旨で返答されましたが、出席の委員から「総局の返答」を求める声が相次ぎ、寺本副所長が「答申が示した今日的課題は未だ取り組みが不十分な点もある」と認める場面もありました。今回、高岡教区が出した2つの意見は、それぞれ「総局見解の説明」や「宗派声明」を求めた内容でした。しかし、座長を務めた竹内委員長（兵庫教区）が、「規約の上から、意見具申はあくまで中央委員会で協議するものであり、この場で総局が回答することはない」として、「ここは各委員の意見を伺う場である」「委員は自教区に『意見』を持ち帰り課題共有に努めて欲しい」と、早々に議事を閉じようと思われましたので、私からは「それは無責任だ。中央委員がそれぞれの責任で課題共有を行うのではなく、意見具申を宗報に掲載し宗派全体で課題共有する事の方が理にかなっている。常任委員会で総局に要望して欲しい」と申し上げました。

会議全体を通して感じたのは、運動が全く空文化していることです。総括を見ても「上っ面の成果」だけが強調された自画自賛の自己評価に過ぎないように受け取れます。今回の様に意見具申で「運動の課題」を提起しても「それぞれに取り組んでください」と、まるで他人事のような姿は私の眼には「糸の切れた凧」のように映りました。はからずも、戦争や差別など様々な不条理な現実立ち向かう「教え」（糸）をよりどころにした、真の運動が求められている事を実感した次第です。

【高岡教区委員会副委員長 濱野信宏】

◇これからの日程（11/18～12/31）◇

11月	教区・財団行事	教化団体・組行事
19		コーラス（午前）
21	聖典セミナー	
22		ビハーラ代表者会議（Web） 仏青連絡協議会（岐阜）
25	親鸞聖人を語る夕べ	
26	会館報恩講	
27	北陸ブロック組長会打合せ（Web）	
28	教務所午後から休業 ※職員研修会のため	教学研究室
29		仏婦教材委員会
12月		
2	北陸人権ニュースレター購読者のつどい	寺院女性研修会
3		仏壮理事会・忘年会
4		コーラス（午後）
6		講社もち米進納（～7）
9	組長会・忘年会	仏婦常任委員・単位会長会議
11	僧侶宗会議員選挙	
13	中央教修修了者のつどい	
14	門徒宗会議員選挙	
17		連研のための研究会
27	午前中教務所事務終了 （1月8日（水） 事務開始）	

☆お知らせ☆

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょうか。お申し込み先は下記のとおり。

FAXでのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱（170袋）10,000円

・1組（10袋）600円

お申込み先は…高岡市東上関446高岡教務所内

（寺族青年会担当）

Tel.(050)5587-7708(代表)

メール hourin18@gmail.com

※2025年2月より申込代表電話番号を変更いたします。

ラジオ放送～西本願寺の時間～

『みほとけとともに』

北日本放送（KNB）・738kHz.

□第2・4日曜日（富山・高岡制作）午前6:00～6:10

●12月8日（日）

村上昂文 師

（高岡教区水波組西養寺）

●12月22日（日）

岡西有可 師

（高岡教区五位組教願寺）

※高岡教区及び富山教区が主催し、北日本放送（KNB）にて毎週日曜日午前6時から放送しております。「西本願寺の時間」は、放送を継続しております。

また、西本願寺では、動画配信サイトを設置し法話等を配信しております。ご視聴ください。

<https://broadcast.hongwanji.or.jp/>



【西本願寺高岡会館 12月常例法座】

12月14日(土)の常例法座は、

宗会議員選挙の為

中止とさせていただきます。